



平成23年 **秋号**
 No.186
 No.1109011F
 北九州市産業経済局
 農林水産部農林課
 電話 (093)582-2078

北九州市農林水産業振興計画

平成23年8月、今後5年間の本市農林水産業振興の具体的な方向性を示す「北九州市農林水産業振興計画」を策定しました。

今後は、この計画の最終目標である「農林水産業者の所得向上」「環境首都を実現する農林水産業の振興」の実現に向けて、本計画に沿って本市農林水産業の振興に努めていきます。

1 計画の位置付け

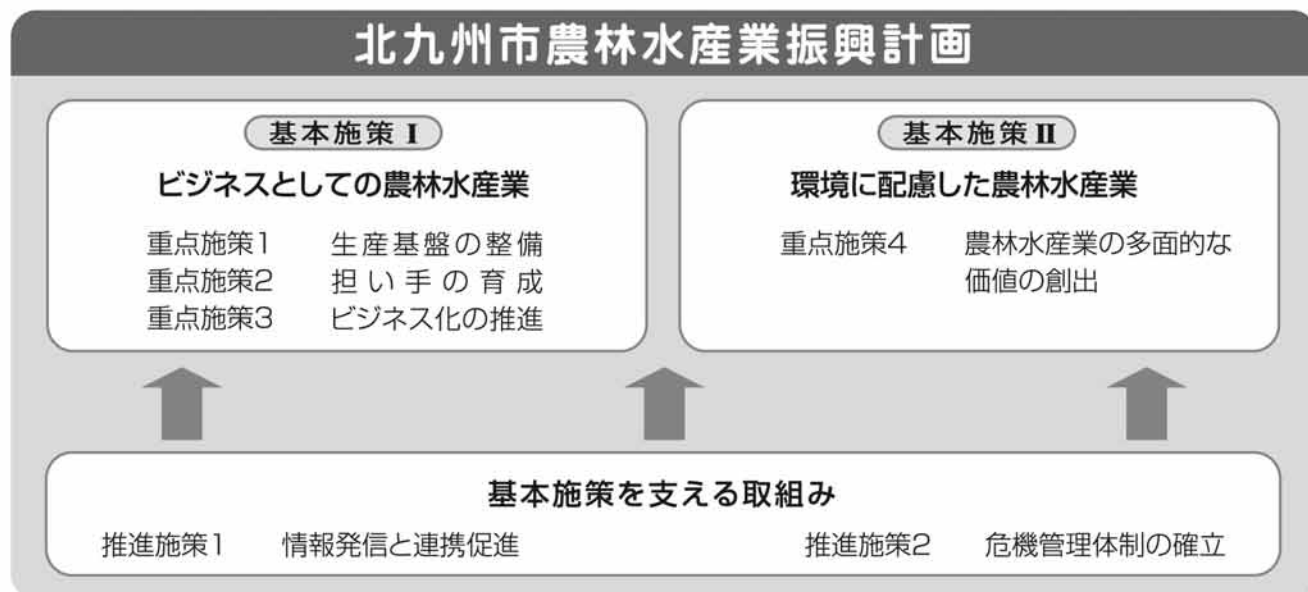
北九州市の基本構想・基本計画「元気発進！北九州」プランを実現するための分野別計画であり、「明日の農林水産業を考える懇話会」からの意見や当計画素案に対するパブリックコメントにより提出された意見等を反映して、今後の農林水産業振興施策の具体的な方向性を示すものです。

2 計画の期間

平成23年度～平成27年度（5年間）

3 施策の構成


2つの基本施策、4つの重点施策とそれを支える2つの推進施策で構成



4 計画の最終目標

- ◎農林水産業者の所得向上
- ◎環境首都を実現する農林水産業の振興

第23回北九州農協枝肉共進会 結果報告

開催日時	平成22年7月4～7日		
開催場所	JA全農ミートフーズ(株)九州支社 (太宰府市都府楼南5-15-1)		
入賞者 	優等賞	奥田 一夫	(小倉南区)
	一等賞	原木 隆史	(若松区)
	二等賞	佐野 憲彦	(小倉南区)
	特別賞	榑野 賢剛	(小倉南区)
	特別賞	清永 義弘	(小倉南区)

第62回福岡県植樹祭(平成23年5月28日)**緑化功労者表彰****福岡県知事賞**

村田 致(小倉南区)

**福岡県植樹祭実行委員長賞**

永犬丸西小学校緑の少年団(八幡西区)

第25回 北九州市農林水産まつり開催

皆さんお待ちかね、市内の農林水産物が大集合する秋の一大イベント「北九州市農林水産まつり」を開催します。

今年は、「北九州から元気を発信！」をキャッチフレーズに、「食」と農林水産業について理解を深めてもらうため、また、今回の開催は北九州市から東日本を元気づけることができるよう、収益の一部を寄付につなげることとしています。恒例の新鮮で旬の農林水産物の販売のほか、親子木工教室など各種イベント盛りだくさんの内容です。

ぜひみなさまのご来場をお待ちしています。

日 時	平成23年11月19日(土)、20日(日) 9:00～15:00
場 所	北九州市立総合農事センター(小倉南区横代東町一丁目6-1)
入 場 料	無料(ただし駐車場は有料)
主 催	北九州市農林水産まつり運営委員会
問い合わせ	北九州市農林水産まつり運営委員会事務局(電話:582-2080) 当日は、総合農事センター(電話:961-6045)

**「平松よかタコまつり」開催**

平成23年8月21日(日)に小学生～中学生の親子を対象とした「平松よかタコまつり」を開催しました。今年で8回目となるこのイベントは、関門海峡での漁業と活きたタコを茹でるまでの作業を体験してもらうことにより、北九州市の水産業や魚介類への理解を深め、都市と漁業地区の交流促進を図りました。

まつり当日はあいにく雨天でしたが、事前に応募があった17組51名の親子は、たこつぼ漁やごち網漁を体験することができました。漁船に乗ることや活きたタコを触ることは、めったにできないため、参加者は貴重な体験を楽しんでいました。



タコを捕まえることができ大満足!

スギ・ヒノキや竹林の整備をしませんか?

～荒廃した森林や竹林を健全な森林へ再生します!!～

■スギ・ヒノキの間伐

- ・対 象: おおむね15年以上手入れされていないスギまたはヒノキ
- ・作業内容: 福岡県の森林環境税を活用して間伐や除伐を実施します。

■モウソウ竹林の整備

- ・対 象: 林道などの道路(幅3m以上)に近接しているモウソウ竹林
- ・作業内容: 竹林を皆伐後、搬出します。伐採跡地は植林または雑木林に復元します。

※くわしいことは、北九州市農林課までお問合せください。北九州市農林課 電話:582-2078

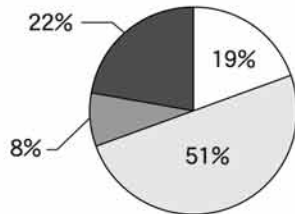
農業体験農園 「ここが知りたい!!!」 アンケート結果



夏号でも紹介した農業体験農園。今回は、小倉南区合馬の「健幸園」と小倉南区徳吉の「夢の畑」の入園者の皆さんを対象に8月にアンケートを実施し、8割以上の回答を得ることができました。その結果を一部ご紹介します。

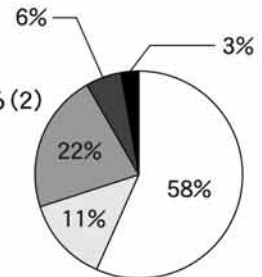
申し込みの媒体は？

- 新聞(7)
- 市政だより(18)
- チラシ(3)
- その他(8)



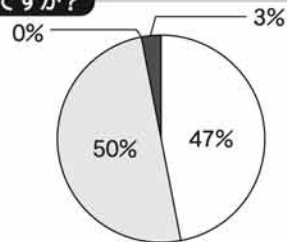
今まで農業や園芸を体験したことがありますか？

- 全くない(21)
- 園芸講座や農業体験に参加したことがある(4)
- 家庭菜園などをやっている、やったことがある(8)
- 市民農園を体験したことがある(2)
- 農業をやっている、やったことがある(1)



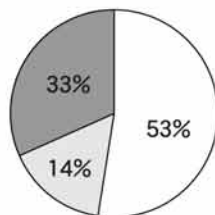
農作業に来る頻度はどのくらいですか？

- 週に1回(17)
- 週に2~3回(18)
- ほぼ毎日(0)
- その他(1)



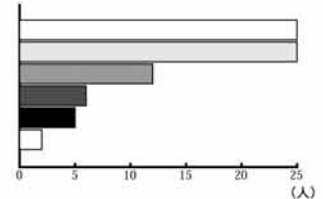
誰と参加しますか？

- 家族と参加(19)
- 友人と参加(5)
- 一人で参加(12)



申し込んだ動機は何ですか？

- 農業を体験したい(25)
- 自分で作った野菜を食べたい(25)
- 農家の話を聞いてみたい、直接指導を受けてみたい(12)
- 将来農業をやってみたい(6)
- 農装地域に行ってみたい、住みたい(5)
- その他(2)



市政だよりを見て申し込まれた方が過半数を超えており、新聞を含めると7割を超えています。申し込みの動機は、農業を体験したい、自分で作った野菜を食べたいという方が多いようです。また、ほとんど農業経験のない方が大半を占めています。

この他、体験農園に対する期待が参加してみると予想以上や予想通りという方が8割近く、畑の広さや金額についても8割以上の方が適当であるという回答です。また、参加して楽しい、来年も継続したいという方が6割近くいらっしゃるの、事業として取り組むには、やりがいがあると思います。

今回は、参加者の側から体験農園を考えてみました。次回は、園主の苦労話など交え、経営者の視点での考察を報告したいと思います。

脇田海釣り桟橋

「親子釣り教室 及び カサゴ稚魚放流」 イベント開催

平成23年7月30日(日曜日)に、北九州市立脇田海釣り桟橋において「第5回 親子釣り教室 及び カサゴ稚魚放流」が開催されました。

当日は好天に恵まれ、イベントに参加した44組(88名)の親子は、カサゴの稚魚 約1,000匹を放流したのち釣り教室に参加し、釣り竿、リールの仕組みやサビキ釣りの方法について熱心に聴いていました。

また、釣り教室終了後には、習ったばかりのサビキ仕掛けで小アジを釣り上げ、歓声があがっていました。



カサゴ放流中です



みんな釣れるかな？

平成24年度福岡県農業大学校学生募集

～君の夢は、ここにある！～

【養成科】 修業年限2年…定員50名（推薦含む）

- 専攻コース及び人員
野菜（15人）、花き（10人）、果樹（5人）、
水田経営（5人）、畜産（5人）、総合（10人）
- 一般入学試験
願書受付期間……平成23年11月11日（金）
～11月25日（金）
試験日……平成23年12月 9日（金）
合格発表日……平成23年12月16日（金）

【問い合わせ先】

福岡県農業大学校 教務部
〒818-0004 筑紫野市大字吉木767番地
電話：092-925-9129
FAX：092-925-2411
ホームページ <http://www.fuknodai.jp/>



農薬はきまりを守り正しく安全に使いましょ

「農薬の適正な使用及び保管管理について、徹底いただくようお願いいたします。」

1 農薬の保管管理にあたって

- (1) 購入した農薬は、盗難・紛失等の恐れのない鍵のかかる保管庫や倉庫等に保管する。
- (2) 農薬は必要な量だけ購入し、不要在庫が生じないようにする。
- (3) 使用残農薬等の処理に当たっては、関係法令を遵守して河川等へ廃棄しない。また、期限切れで使用できない農薬等は、産業廃棄物として適切に処分する。



2 農薬の適正な使用について

- (1) 農薬を使用する際には、必ずラベルの記載事項をよく確認し、適用作物、希釈倍率、散布回数等の使用基準を遵守する。
- (2) 農薬の散布は、必要量のみ調整し、無駄なく行う。また、調整した農薬は使い切る。
- (3) 農薬の散布の際には、使用者自身の安全を確保すると共に、周辺の農作物や住宅等に農薬が飛散しないように十分配慮する。
- (4) 農薬の使用前には、防除器具等が十分に洗浄されているか確認し、また使用後は農薬を調整したタンクやホース等に散布液が残らないように十分洗浄する。

3 農薬の使用状況の記録について

- (1) 農薬を使用したときは、次のア～オの5項目を記録。
ア 使用年月日
イ 使用場所
ウ 使用農作物
エ 使用農薬の種類、名称
オ 使用量、希釈倍数
- (2) 使用状況を記録した帳簿は、農薬使用基準を守って適正使用したことを自らが示すことのできる材料となります。また、帳簿を基に防除方法を見直すことにより安全で効率的な農作物の生産に繋がります。



【総合農事センターからのお知らせ】

1. 山羊を使ったセンター内の雑草地の除草試験を実施しています。現在、山羊を「どんぐりの森」と「椿園」で電気柵を使って放牧しています。今後、夜間放牧も含めた終日放牧に取り組んでいく予定なので、センターにお越しの際はお立ち寄りください。
2. 展示栽培を実施しています。

品目	品種	定植・は種時期	収穫・開花時期	栽培の内容	
野菜	ブロッコリー	ピクセル、沢ゆたか	8月下旬～9月中旬	10月上旬～11月上旬	展示栽培
	キャベツ	ジャンヌ、金春	8月下旬～9月中旬	10月中旬～11月上旬	展示栽培
花き	ハボタン	初夢、初紅、つぐみ ほか	8月上旬～8月下旬	10月中旬～	展示栽培
	シクラメン	シュトラウス、ハイライト、ヘリオス、ラフィン ほか	平成22年12月上旬～平成23年1月下旬	11月下旬～12月下旬	試験栽培 展示栽培

品目	品種	生育状況	収穫時期	栽培の内容	
果樹	イチジク	とよみつひめ、蓬菜柿、パナーネ、ピオレー・ソリエス	着果中	8月～	展示栽培